

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	
教科書	
補助教材等	
学習上の留意点	
<p>講義毎に指示されるレポートについては、提出締切を守り必ず提出するようにすること。また、講義を受講していないのに、レポートの課題だけを後で聞いてレポートを提出することは認められないので注意すること。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>レポートのみの評価となっているので、レポートが提出されないとその回の評価点は0点となります。だれがどのレポートを出していないといった管理はしないので、毎回締め切りを守ってレポートを提出するようにして下さい。</p>	

授業の明細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	超電導(吉田)	自分の専門以外の分野についても、基礎知識や新しい技術について理解でき、説明できる。	講義毎に指示された内容のレポートを作成する。
2	新規な構造を有する超高強度靱性金属材料の研究開発(藤田和)		
3	温度制御(南野)		
4	再生可能発電とその系統連系技術(西田)		
5	画像計測とその応用(橋本)		
6	大気圧非平衡プラズマの生成とその応用技術(濱田)		
7	光の本質的な性質と光を用いたエレクトロニクス素子(成島)		
8	信号処理とその応用(江原)		
9			
10	山口県における環境影響評価(江原)		
11			
12	理系人としての国際協力(茂野)		
13	先端顕微鏡技術で見る生命科学(島袋)		
14	回転分子モーターの動作原理(三留)		
15	まとめ、授業アンケート		
総学習時間数			90 時間
講義			30 時間
自学自習			60 時間